「平成 28 年度 第 1 回高知県防災関連交流会・第 1 回高知県橋梁会研修会」報告

高知県橋梁会理事　濱田 博人

2016 年 4 月 18 日（月）に高知会館の「白鳳の間」で研修会が開催された。主催は高知県・高知県橋梁会・土木学会四国支部、協賛は高知県建設業協会・高知県工業会・高知県測量設計業協会・高知県技術士会である。

研修会では、①橋梁剥落箇所のスクリーニング技術 J システム、②2016 高雄美濃地震による橋梁の被害、③2016 高雄美濃地震による建築の被害、④高知県における防災関連産業の取り組み、⑤i-construction 建設現場の生産性向上の取り組みの 5 テーマの講演があった。参加人数は過去最高の 186 名であり、た大変有意義な研修会となった。

■研修会（13：00～17：00）の内容

平成 28 年度 第 1 回研修会に先立ち、高知県商工労働部の麻岡副部長と右城会長より開会の挨拶があった。

麻岡副部長による開会の挨拶

右城会長による開会の挨拶

最初の講演は、西日本高速道路エンジニアリング四国（株）の橋本和明土木技術部副部長より、「橋梁剥落個所のスクリーニング J システム」と題して技術紹介があった。赤外線サーモグラフィ法による、コンクリート損傷の検出精度を向上させるためのシステム、実証結果の説明があった。

橋本和明氏による講演

2 番目のテーマは、（株）第一コンサルタンツの楠本雅博取締役技術部長より、「2016 高雄美濃地震による橋梁の被害」と題して、台湾の橋梁や台湾南部地震で被災した構造物、現地の状況についての説明があった。

楠本雅博氏による講演

3 番目のテーマは、高雄第一科技大学の盧之偉副教授より、「2016 高雄美濃地震による建築の被害」と題して、台湾美濃地震の被害、液状化に対する取り組みの現状の説明があった。通訳は高知丸高の陳莉婷氏が担当した。

盧之偉氏による講演と陳莉婷氏による通訳

4 番目のテーマは、高知県商工労働部工業振興課の岡崎拓児氏による、「高知県における防災関連産業の取り組み」と題して、県内の防災関連製品に対する取り組みの説明や製品の紹介があった。

岡崎拓児氏による講演

5 番目のテーマは、国土交通省四国地方整備局企画部施工企画課の市原道弘課長より、「i-construction 建設現場の生産性向上の取り組み」と題して、生産性に関する現状、H28 年度からの新基準や新体制の説明があった。

市原道弘氏による講演

聴講する参加者

吉田副会長による閉会の挨拶

司会を担当した濱田理事

■定例総会（17：00～17：30）の内容

研修会終了後、同会場で平成 28 年度の定例総会を開催した。正会員 42 社のうち 33 社の出席があった。定例会では、平成 27 年度の事業報告・収支決算報告・監査報告、平成 28 年度の事業計画・収支予算案の議題が満場一致で承認された。その他では、 (同)インフラマネジメントと西日本高速道路エンジニアリング四国(株)の 2 社が新規入会され、会員数は 44 社になったと報告があった。

右城会長による司会・進行

森下監事・理事による監査報告

総会状況

■懇親会（17：30～20：00）の内容

定例総会終了後、会場を飛鳥の間に移して懇親会を開催した。参加者は 80 名であった。まず、開会の挨拶を右城会長、来賓の挨拶を高野光二郎名誉会員（参議院議員）の秘書向井和至氏（代読）、盧之偉先生への感謝状贈呈、新入会員(同)インフラマネジメント・西日本高速道路エンジニアリング四国(株)の挨拶の後、西岡顧問による乾杯の音頭で懇親会が開催された。

右城会長による開会の挨拶

高野議員秘書向井和至氏による挨拶

盧之偉氏への感謝状の贈呈

新入会員の（同）インフラマネジメントの挨拶

歓談の様子

新入会員の西日本高速道路
エンジニアリング四国（株）の挨拶

吉田副会長による中締め

西岡顧問による乾杯挨拶

記念写真

歓談の様子

以上